ELECTRIC POWERED MODEL

NEX FBL E6 550 XG8

DMSS DUAL MODULATION SPECTRUM SYSTEM

TAGS01

設定マニュアル

JR CCPM 140°

はじめに

本書は JR 製 XG8 の CCPM 設定及び、TAGS01 の設定に関する説明と標準的なデータシートを記載しています。

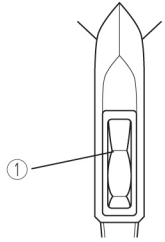
その他のプロポをご使用になる場合は、お持ちのプロポの取扱説明書を併せてご覧ください。
ボタンやスイッチの名称が異なる場合は、それぞれ適切に読み替えて設定してください。

また、JR-CCPM は「サーボに関する設定」と「操舵に関する設定」はそれぞれ別々のものであるという点に注意し、以下の内容を十分にご理解の上作業してください。

・初期設定は標準的なものです。テストフライト後微調整が必要な場合があります。
・設定にあたり、ご使用になるプロポのトリムレバー、トリムツマミをすべてニュートラルにしてください。(ゼロ位置)
・レバースイッチ関係はすべて 0 の位置に倒してください。(手前側ではなく、後側に傾いた状態です。)
・設定内容によってアンプに通電させる項目があります。万一に備え、メインローターが回転しない様、ピニオンギヤーを外しておくか、メインギヤーと噛合いがなくなるまでギヤー間隔を広げて作業してください。

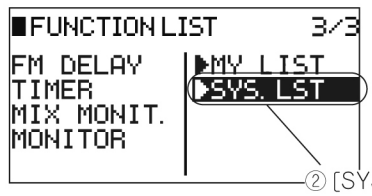
JR PROPO®

1. プロポの初期化



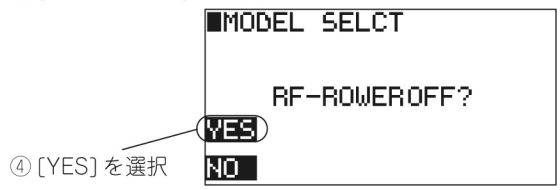
①電源スイッチを入れ、液晶左下の【LST】キーを押して［■ FUNCTION LIST　1/3］画面を表示させる。

②【FNC】キーを 2 回押して［FUNCTION LIST　3/3］を表示させた後、ダイヤルを回して［▶ SYS. LIST］を反転表示させてからそのまま押す。

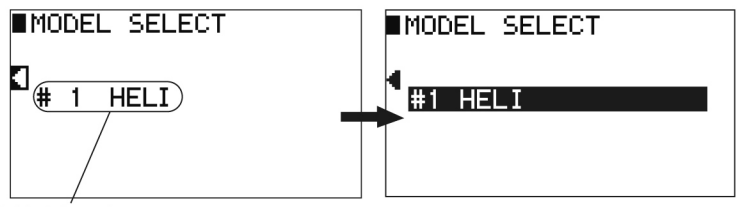


③「SYSTEM LIST 1/2」画面が表示されます。
ダイヤルを回して「MODEL SEL.」を反転表示させ、そのまま押す。

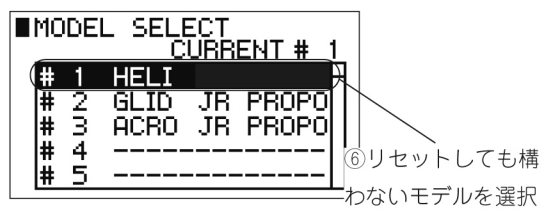
④［RF-POWER OFF?］と表示されるので、【CLR】キーを押して［YES］を選択する。



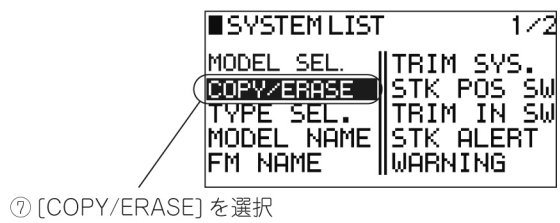
⑤現在のモデルナンバーが表示されるので、ダイヤルを回して反転表示させ、そのまま押す。



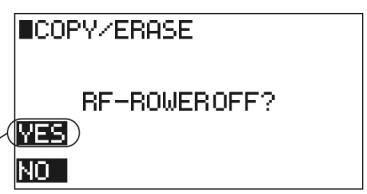
⑥ダイヤルを回してリセットしても構わないモデルを選択し、そのまま押す。



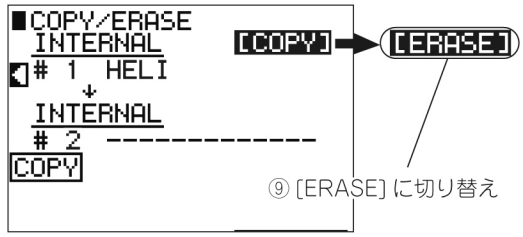
⑦【LST】キーで［■ SYSTEM LIST　1/2］画面に戻り、ダイヤルを回して［COPY/ERASE］を反転表示させ、そのまま押す。



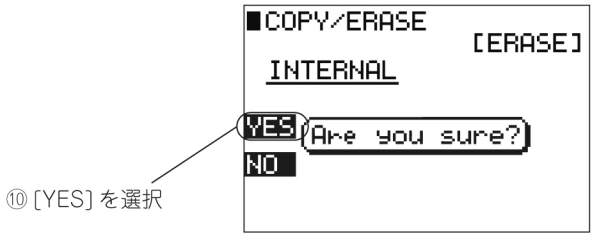
⑧［RF-POWER OFF?］と表示されるので、そのまま【CLR】キーを押して［YES］を選択する。



⑨ダイヤルを回し、［COPY］を反転表示させ、そのまま押して［ERASE］に切り換えてから、【FNC】キーを押す。



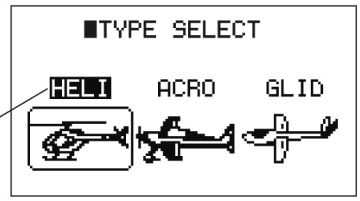
⑩［Are you sure ?］と確認表示が出るので、【CLR】キーを押して［YES］を選択する。



2. ナビゲーション機能による設定

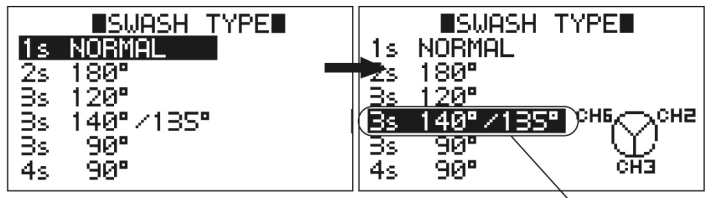
初期化や、新しくモデルを作成した時、モデルタイプを変更した場合には自動的に表示されます。

①ダイヤルを回して［HELI］を選択し、そのまま押して確定させる。



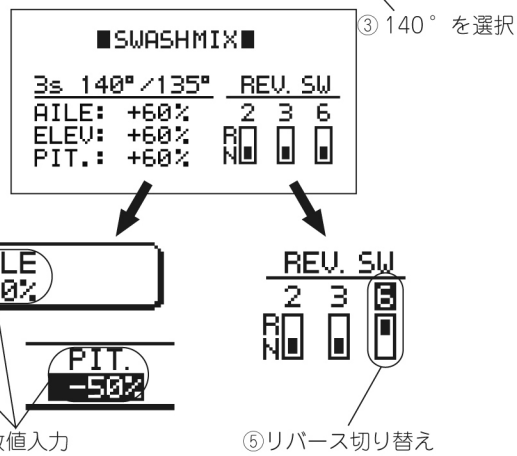
②［MODEL NAME］入力画面が表示されるので、モデルネームを入力する。
（【ENT】キーを押して省略する事も可能です。）

③ダイヤルを回して［3s120°］または［3s140°/135°］を選択し、そのまま押す。



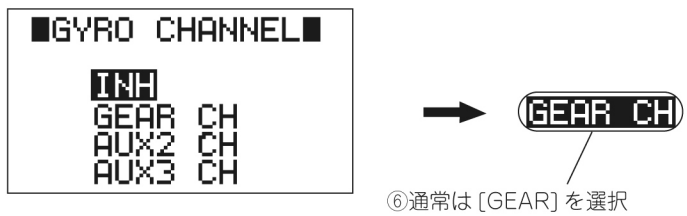
④選択したスワッシュタイプに合わせたミキシングとリバース画面が表示されたら、ダイヤルを回して変更したい項目に移動させ、そのまま押して数値を入力する。

※本機はスワッシュプレートが上がるとローターピッチがマイナス方向に動作します。
また、スワッシュプレートが下がるとローターピッチがプラス方向に動作します。



⑤ダイヤルを回し、変更したいチャンネルに移動させ、リバース方向を切り換え、【ENT】キーを押す。

⑥［GYRO CHANNEL］画面でジャイロの感度切り替えを設定したいチャンネルを選択し、ダイヤルを押す。
（通常は GEAR に設定してください。）

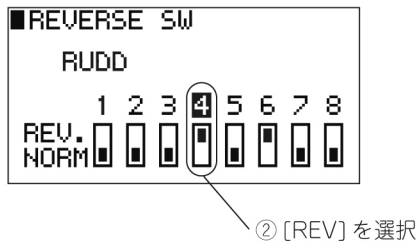


⑦【LST】キーを 2 回押して、通常画面に戻る。

3. リバース方向の確認

①【LST】キーを押し、[FUNCTION LIST　1/3] を表示させる。

②ダイヤルを回して [REVERSE SW] を反転表示させそのまま押す。
リバース方向が右図の様になっているか確認してください。

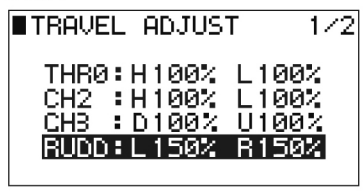


③【ENT】キーで通常画面に戻ります。

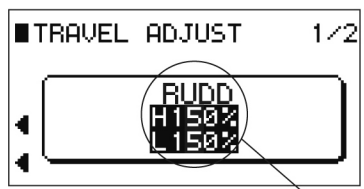
4. トラベルアジャストの設定

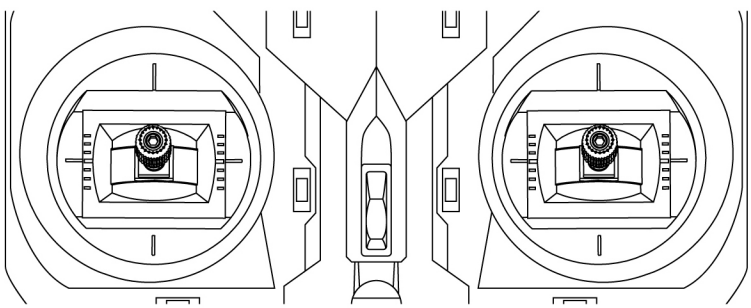
①【LST】キーを押し [■ FUNCTION LIST　1/3] を表示させ、ダイヤルを回して [TRAV. ADJ.] を選択し、そのまま押す。

②ダイヤルを回して [RUDD] を選択し、そのまま押す。



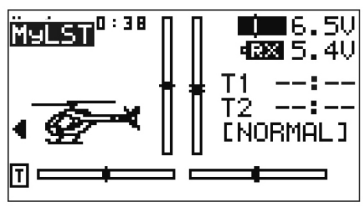
③ダイヤルを回して図の数値を入力し、もう一度押して確定する。





※ [H][L]・[L][R]・[D][U] の切り替えは、各スティックで行います。

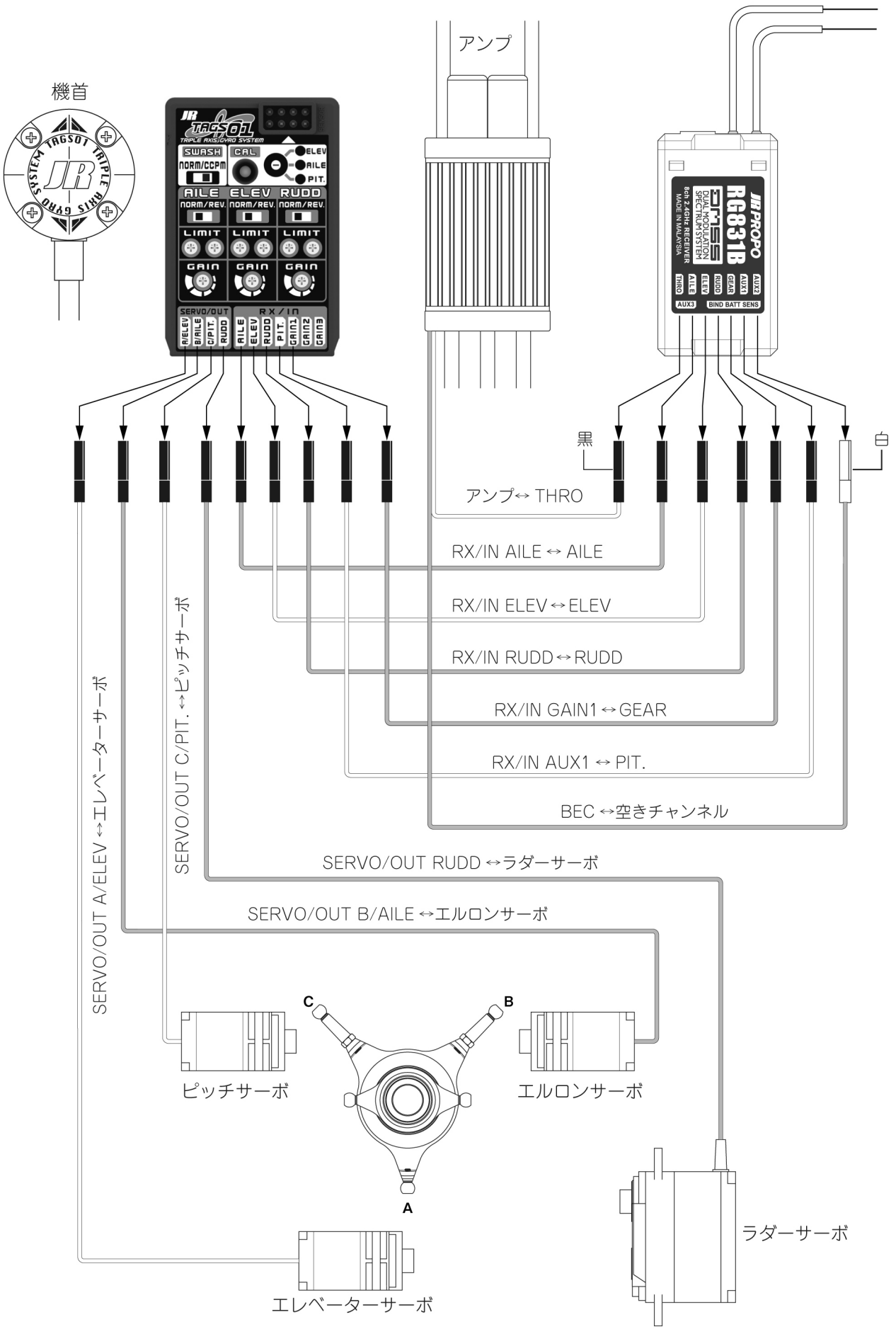
④【ENT】キーを押して通常画面に戻す。



5. 配線図

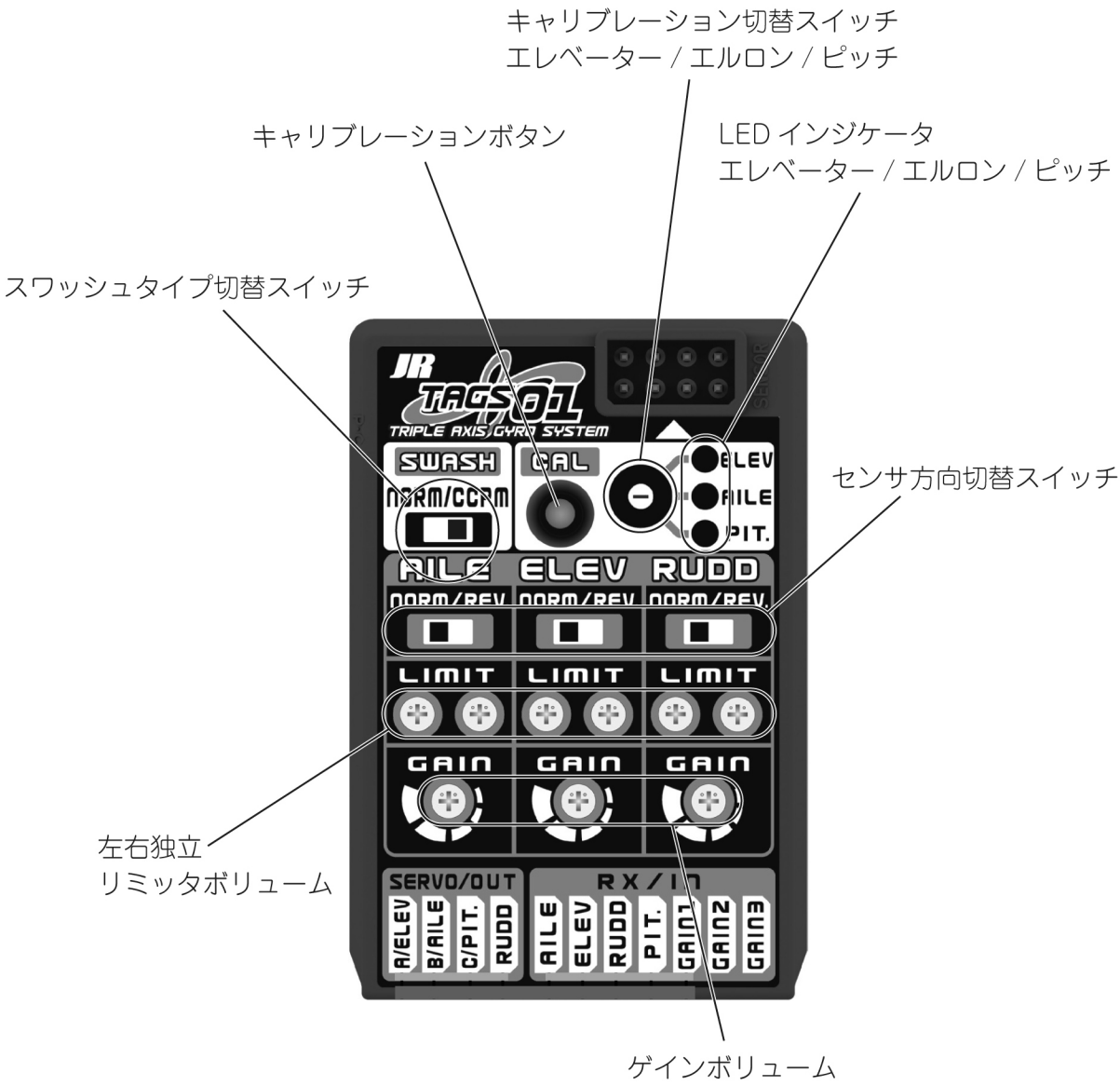
サーボと受信機の差し込みを良く確認して作業してください。(サーボのリードハーネスは色分けがしてありますが、見やすくする為のものです。サーボや配線を指定するものではありません。)

他社製のジャイロをご使用になる場合には、下記に準ずるようにそれぞれの取扱説明書をご覧になって作業してください。



TAGS01 簡易ガイド

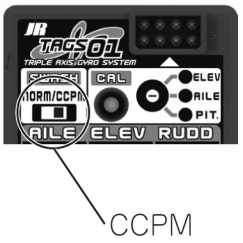
コントロールユニットのボタンとスイッチ



※スーパーコンボに付属の TAGS01 には、本機に最適な専用パラメーターが設定済みです。

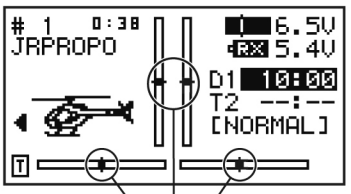
6. 準備

①コントロールユニットのスワッシュタイプが CCPM になっている事を確認してください。



CCPM

②プロポのトリムレバーをニュートラルにします。



全てのトリムをニュートラルにする

③プロポ→受信器 (アンプ) の順にスイッチを入れます。
コントロールユニットの LED が点滅し、スワッシュプレートがランダムに動作し、LED が消灯します。

点灯→消灯

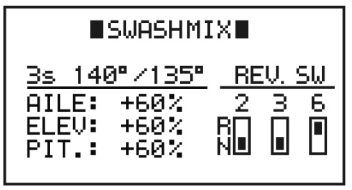
④コントロールユニットの CAL ボタンを長押し (3 秒以上) します。
ELEV の LED がゆっくりとした点滅状態になります。

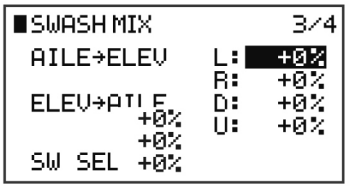
CAL ボタン長押し

※キャリブレーションモード中はジャイロからの制御信号は出ていません。

⚠ **警告** モーターが回転しない様にモーターのコネクターを抜いて作業してください。

⑤プロポのスワッシュミックスを下表の数値に設定します。また、補正ミキシング、エクスポネンシャル、デュアルレートの数値も下表に合わせてください。





AILE	± 0%
ELEV	± 0%
PIT.	± 0%

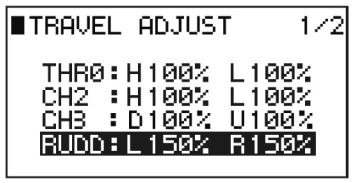
EXP	INH(重要)
D/R	100%

補正ミキシング	0%
エクスポネンシャル	0%

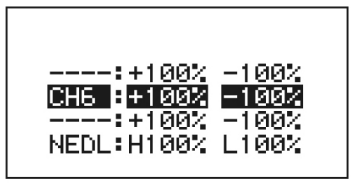
※補正ミキシング機能のあるプロポのみ

⑦各チャンネルのトラベルアジャストを下表の数値に設定します。

CH2(AILE)	100%	RUDD	150%
CH3(ELEV)	100%	CH6(AUX1)	100%



※ P.4 で入力した数値のままであれば変更する必要はありません。



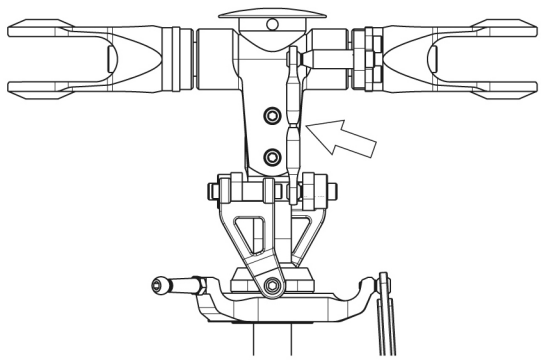
XG8 の場合は CH6 は PIT. と表示されます。

⑧アライメントピンを使用し、レバー類を固定します。ラダーのサーボホーンも固定します。

⑨ローターピッチ測定

ローターピッチが± 0° になる様にリンケージロッドの長さを調整してください。

※スワッシュミックスの各項目が± 0% に設定されているため、この時点では各スティックを操作してもサーボは反応しません。

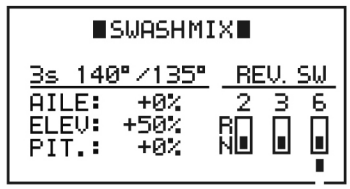


7. キャリブレーション

エレベーター / エルロン / ピッチの各舵に対してキャリブレーションを行います。
3 つある LED のうち、どれか 1 つがゆっくり点滅している事を確認してください。
また、フライトモードは最大舵角が設定されているモードを選択してからキャリブレーションを行ってください。

エレベーター

①プロポのスワッシュミックスで ELEV を +50% に設定してください。
（AILE・PIT. は 0% のままです。）

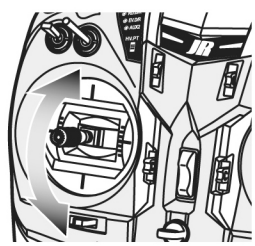


② CAL 選択スイッチを ELEV にします。
ELEV の LED がゆっくり点滅します。

③ CAL ボタンを押します。
ELEV の LED が早い点滅になります。

「ELEV」に切り換え、「CAL」ボタンを押す。

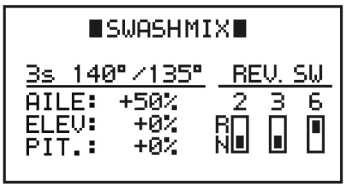
④プロポのエレベータースティックを上下一杯に動かします。
1 秒間に 1 往復程度の速度で数回動かします。
（他のスティックは操作しないでください。）



⑤ ELEV の LED が点灯すればエレベーターのキャリブレーションは終了です。

エルロン

①プロポのスワッシュミキシングで AILE を +50% に設定してください。
（ELEV・PIT. は 0% にしてください。）

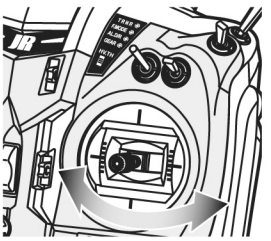


② CAL 選択スイッチを AILE にします。
AILE の LED がゆっくり点滅します。

③ CAL ボタンを押します。
AILE の LED が早い点滅になります。

「AILE」に切り換え、
「CAL」ボタンを押す。

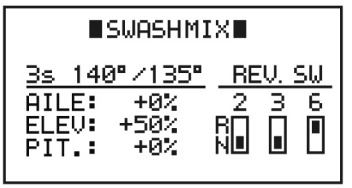
④プロポのエルロンスティックを左右一杯に動かします。
1 秒間に 1 往復程度の速度で数回動かします。
（他のスティックは操作しないでください。）



⑤ AILE の LED が点灯すればエレベーターのキャリブレーションは終了です。

ピッチ

①プロポのスワッシュミキシングで PIT. を -50% に設定してください。
（AILE・ELEV は 0% にしてください。）

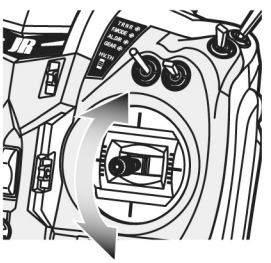


② CAL 選択スイッチを PIT. にします。
PIT. の LED がゆっくり点滅します。

③ CAL ボタンを押します。
PIT. の LED が早い点滅になります。

「PIT.」に切り換え、
「CAL」ボタンを押す。

④プロポのスロットルスティックを上下一杯に動かします。
1 秒間に 1 往復程度の速度で数回動かします。
（他のスティックは操作しないでください。）



⑤ PIT. の LED が点灯すればエレベーターのキャリブレーションは終了です。

※本機はスワッシュプレートが上がるとローターピッチがマイナス方向に動作します。また、スワッシュプレートが下がるとローターピッチがプラス方向に動作します。

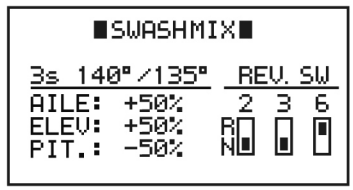
以上で全てのキャリブレーションが終了し、3 つの LED が点灯します。
キャリブレーションが終了したらバッテリーを外してください。

8. プロポの設定

①スワッシュミックスに下表の数値を入力してください。

AILE	+50%	EXP	INH
ELEV	+50%		
PIT.	-50%		

※キャリブレーションが終了したら、「プロポの初期設定」の数値を再び入力します。



9. ジャイロ感度・D/R・EXP 調整

ジャイロ感度の設定

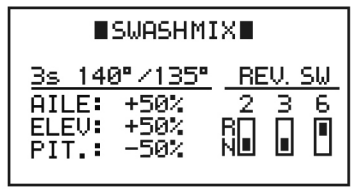
下表を参照し、GYRO SENS で設定してください。

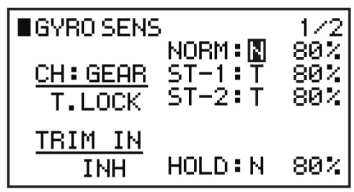
NROM	N	80%
ST-1	T	80%
ST-2	T	80%
HOLD	N	80%

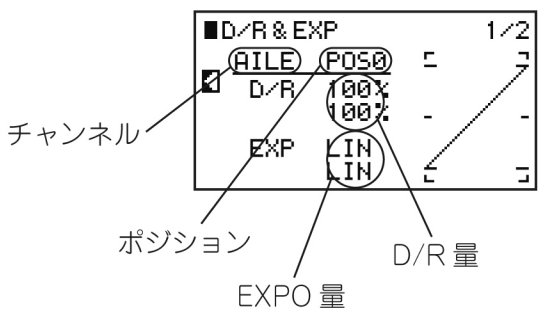
D/R・EXP の設定

下表を参照し、各項目を設定してください。

		AILE	ELEV	RUDD
POS0	D/R	50	50	100
		50	50	100
	EXP	+20	+20	+40
		+20	+20	+40
POS1	D/R	80	80	80
		80	80	80
	EXP	+10	+10	+20
		+10	+10	+20
AUTO	NORM	0	0	0
	ST-1	1	1	1
	ST-2	2	2	2
	HOLD	1	1	1







10. ジャイロの動作確認

受信器の電源を入れます。

スワッシュプレートがゆっくりと上下に動作し、その後、素早く動作します。

これで初期化が完了します。

次に、スティック操作に対してスワッシュプレートが正常に動作する事を確認してください。

※スティックの動作を止めると、ジャイロの制御によってスワッシュプレートは遅れてゆっくりと水平に戻ります。

動作方向が逆の場合には前の工程に戻り、スワッシュミックスの絶対値（±）を入れ替えてください。

⚠ 注意

ホバリングでハンチング起こる場合にはローターの回転数が低いか、ローターブレードを締め過ぎている可能性があります。

⚠ 危険 サーボが逆方向に動作する状態でフライトさせると、墜落や事故につながる可能性があります。

⚠ 注意 キャリブレーションが不完全な場合には、エルロンを操作するとエレベーターやピッチも動作する等、舵が混ざった状態になり、コントロールが正常にできません。

センサ制御方向の確認

①機体を持って前後左右に傾けます。
機体を傾けた時、スワッシュプレートが水平を保つ様に動作します。反対に傾いてしまう場合には、センサ方向切替スイッチで修正してください。

②ラダー方向に機体を振ってジャイロの動きを確認します。
通常のラダー用ジャイロ同様、テールパイプを左右に動かした際に手で動かした方向と逆に推力が発生する様、テールローターのピッチがつくようになります。反対に動作してしまう場合には、センサ方向の切替スイッチで修正してください。

※スワッシュプレートはゆっくりと水平に戻ります。

センサ方向切替スイッチ

③水平な場所に機体を置き、スロットルスティックを上下させます。
その際、エルロン、エレベーターの舵が混ざっていない事を確認してください。万一舵が混ざっている場合には正しくキャリブレーションが行われていません。再度キャリブレーションをやり直してください。

エルロン、エレベーターのスティックを切ってニューラルに戻す際、サーボの動きが追従しませんが、ジャイロの制御によるもので、異常ではありません。

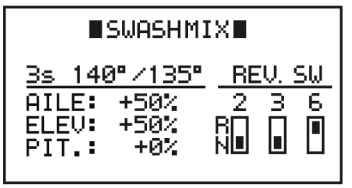
11. リミッタ設定

①スワッシュプレートが水平になっている事を確認し、プロポのスワッシュミックスの PIT. を 0% にします。

※ピッチ測定時にはジャイロが反応します。機体を傾けない様にしてください。

②メインローターを機首方向に向けてください。

③ピッチが 0° の状態からエルロンスティックを左右最大に動作させた時、メインローターのピッチが +12° から -12° になる様に左右独立リミッタボリュームで調整してください。
④メインローターを真横 (機首方向から 90°) にし、ピッチゲージを取付けてください。



⑤ピッチが 0° の状態からエレベータースティックをアップ / ダウン最大に動作させた時、メインローターのピッチが +12° から -12° になる様に前後独立リミッタボリュームで調整してください。

⑥ラダーは一般的なジャイロ同様、ラダースティックを最大に操作した時に物理的に干渉しない様に左右独立リミッタボリュームで調整してください。

左右独立リミッタボリューム

※リミッタの設定後、ピッチカーブを調整してください。

ELECTRIC POWERED MODEL
NEX FBL E6 550 with TAGS01
JR CCPM 140°

DATA SHEET

Servos and Gyro
Swash Servo : FBL-DS11
Rudder Servo : DS3500G
GYRO : TAGS01

	THRO	AILE	ELEV	RUDD	GEAR	PIT.	AUX2	AUX3
REVERSE SW	REV · (NORM)	REV · (NORM)	REV · (NORM)	(REV) · NORM	REV · (NORM)	(REV) · NORM	REV · NORM	REV · NORM
SUB TRIM	0	0	0	0	0	0	0	0
TRAVEL ADJUST	H100% L100%	L100% R100%	D100% U100%	L150% R150%	+100% -100%	H100% L100%	+100% -100%	+100% -100%
FAIL SAFE	ON							

	THRO	AILE	ELEV	RUDD	HOV.PITCH	HOV.THRO
TRIM STEP	2	1	1	1	4	4

Dual-Rate · EXP

		AILE	ELEV	RUDD
POS0	D/R	50	50	100
		50	50	100
	EXP	+20	+20	+40
		+20	+20	+40
POS1	D/R	80	80	80
		80	80	80
	EXP	+10	+10	+20
		+10	+10	+20
POS2	D/R	100	100	100
		100	100	100
	EXP	+10	+10	+20
		+10	+10	+20
AUTO	NORM	0	0	0
	ST-1	1	1	1
	ST-2	2	2	2
	HOLD	1	1	1

SWASH MIX

TYPE	1S · 2S180° · 3S120° · (3S140°) · 3S90° · 4S90°	
GAIN	AILE	+50 %
	ELEV	+50 %
	PITCH	-45～-50 %
EXP	(NH) · ACT	

Gyro SENS

AILE D/R · ELEV D/R · RUDD D/R · FMOD SW · (AUTO)	Channel	(GEAR)	AUX2
	TYPE	NORMAL · (T.LOCK)	NORMAL · T.LOCK
	NORM	(N) T 80 %	N · T %
	ST-1(Pos1)	N (T) 80 %	N · T %
	ST-2(Pos2)	N (T) 80 %	N · T %
	HOLD	(N) T 80 %	N · T %

FM DELAY	
	THRO
NORM	INH
ST1	3.0s
ST2	3.0s

※スロットルディレイ機能(FM DELAY)のあるプロポをお使いの場合には、機能をオンにしてください。

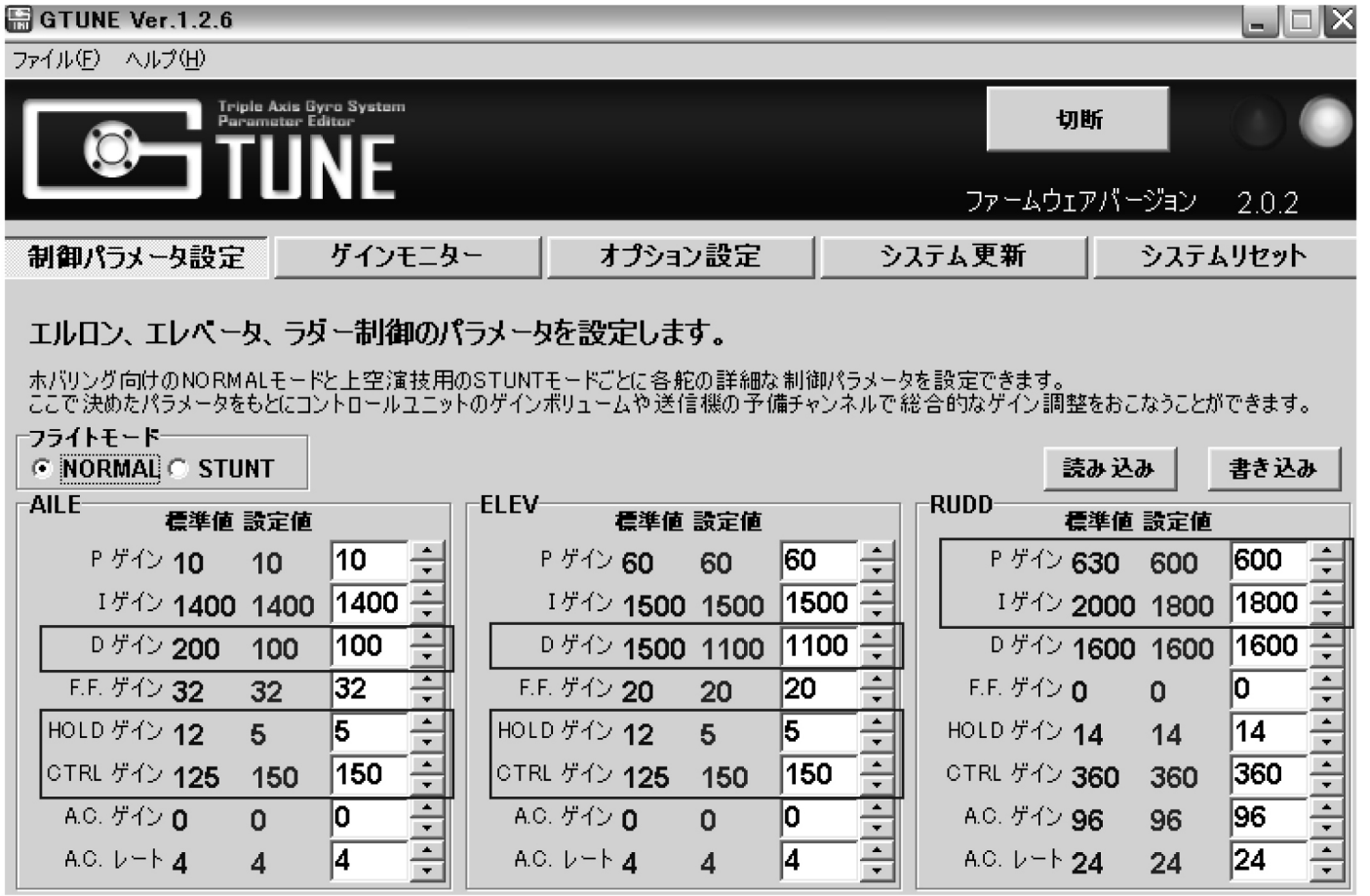
		EXP		L	1	2	3	H
THRO Curve	NORM	OFF · (ON)	IN	0	6	94		100
			OUT	0	50	66		100
	ST-1	OFF · (ON)	IN	0				0
			OUT	80				80
	ST-2	OFF · (ON)	IN	0				100
			OUT	85				85

ローター回転の目安 (rpm)	
T11	T12
1,900	2,100
2,600	2,700
2,700	2,800

PITCH Curve	NORM	OFF · (ON)	IN	0	10	90		100
			OUT	30	53	85		95
	ST-1	OFF · (ON)	IN	0	50			100
			OUT	15	56			90
	ST-2	OFF · (ON)	IN	0	8	50	93	100
			OUT	5	26	50	80	95

※スーパーコンボに付属の TAGS01 には、下記の専用パラメーターが設定済みです。

ノーマル



スタント

Fly, and catch the sky with JR!

JR PROPO®

WWW.JRPROPO.CO.JP

May. 2012
NEX E6-550 プロポ初期設定 1 版

改良のため、製品及びマニュアルの内容について予告無く変更する場合があります。